

企画展示室

企画展示室では多彩な紙の文化を紹介。和紙絵画展や郷土の作家展などの企画展や、紙に関するユニークなイベントを開催しています。

3F

多彩な紙を素材に、地域や紙文化をテーマにした企画展示室などがあります。



貴重な図書資料



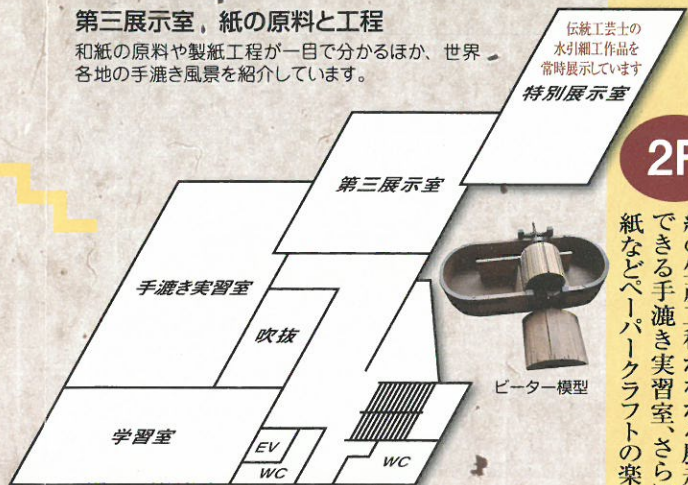
第三展示室 紙の原料と工程

和紙の原料や製紙工程が一目で分かるほか、世界各地の手漉き風景を紹介しています。



特別展示室

伝統工芸士の
水引細工作品を
常時展示しています



手漉き実習室

個人でも団体でも気軽に世界に一枚しかないハガキづくりを体験していただくことができます。



びーター模型

2F

紙の生産工程がわかる展示室、紙漉きが体験できる手漉き実習室、さらに水引細工や絵手紙など、ペーパークラフトの楽しめる学習室。



吹抜には、書道パフォーマンス甲子園優勝校の作品が飾られています。

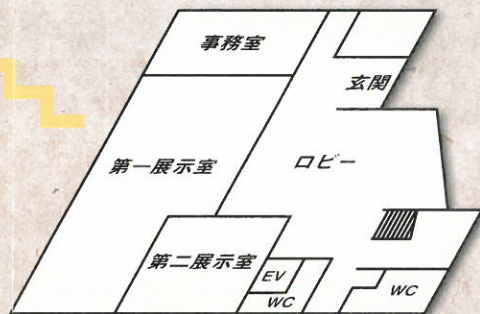
世界で初めて中国で紙が作られたのは、紀元前二世紀頃といわれています。以来二千年、紙は衣食住のもっとも重要な素材として文化や文明に深く関わってきました。ここ四国中央市の紙漉きは江戸時代に始まり伊予の紙どころとして栄え、現在では「日本一の紙の町」として名を馳せています。その紙産業を支える「紙のまち資料館」。奥の深い紙文化に是非触れてください。



トロロアオイの花
和紙を漉く時に、根の部分を
刈として使う。

1F

市内で生産される各種紙製品の展示・即売コーナーや不織布・機能紙コーナー。



第二展示室 不織布・機能紙

産業や医療、生活の中で活躍する不織布や、エレクトロニクスやバイオの世界を支える機能紙が、新しい紙の可能性を開きました。



第一展示室 紙物産展示・即売

ジャンボ新聞巻取紙や物産の水引製品をはじめ、多彩な紙を展示。一部即売もしています。

手漉き和紙体験



紙料の入った容器に漉き枠を浸して紙料を吸み込み、前後左右に揺すって繊維を絡ませる。水をよくきってから漉き枠を外して乾燥させる。漉き込みから脱水・乾燥まで約15分前後で仕上がります。

○手漉き和紙づくり体験コーナーのご利用について

利用区分	開催日時	利用申込
一般	毎週 火・木・土 13:00~16:00	随時
団体(5名以上)	随時	予約制

※8月は開館日毎HOK

ハガキ1枚10円〜(基本料金:200円 高校生以上)